

もくじ

- スポGOMI大会… 1
 ゴミゼロ大作戦… 2
 こども園だより… 3
 宮田小だより… 3
 駒王中だより… 4
 事業活動報告・計画
 …… 1・4・5・6
 宮田の昔 ⑩ …… 6

宮田学区
 コミュニティ推進会
 第127号

令和7年10月5日発行

〈発行〉 岩間 廣道

〈編集〉 広 報 部

〈印刷〉 (有) オーバル
 プリント

宮田まなざし



6月7日(金)、日立市役所大屋根広場において「スポGOMI大会」が開かれました。3人1組のチーム

スポGOMI ワールドカップ 2025 茨城STAGE

祝

第107回全国高校野球選手権大会に 明秀学園日立高等学校が出場

戦で、制限時間60分以内に既定の範囲内のゴミを拾い、その種類や重さでポイントを競うスポーツです。

わが宮田コミュニティからは、大和田学さん、水庭賢章さん、部長の私からなる「チームMC」が参加しました。強い日射しの中、ひたすら下を見て歩きました。空き缶やビン、タバコの吸い殻、プラゴミなどのゴミを拾い集め、無事ゴール！ その結果は参加23チーム中、5位でした。

なお、優勝チームは全国大会出場となるのですが、惜しくもなりませんでしたが、しかし、市内コミュニティ部門の中では、第1位と大健闘でした。

よいことをしながら、楽しめるスポーツ「スポGOMI」。皆さんも、参加してみませんか。来年も開催しますので、希望の方は交流センターにお声をかけを。

生活環境部

部長 山下 泰弘

日立地区 グラウンドゴルフ大会

4連覇達成

6月14日(金)、曇天の中を滑川市民広場にて「第19回日立地区グラウンドゴルフ大会」が開催されました。

この大会は、中小路・仲町・助川・会瀬・宮田の5学区のコミュニティ推進会から各1チームが参加して行われました。当学区からは15名が参加し、爽やかな汗を流していました。

競技結果は、個人戦では川崎氏が準優勝、団体戦は宮田学区が優勝しました。準優勝のチームとは5打差の接戦を制し、4連覇の快挙を成し遂げました。

初めての方も大歓迎です。ぜひ参加して「グラウンドゴルフ」の楽しさを味わってみませんか。他のコミュニティの皆さんとの交流も大いに図れますよ。

文化体育部

部長 大和田 豊克

ふれあい

107回夏の甲子園に3年ぶりに県代表となった明秀学園日立高等学校が第5日に対戦した静岡県代表の聖隷クリストファー高等学校に1対5で負けました。

『茨城新聞』の評によると4番で出場した野上士耀君(3年)は「僕らの想定外」に困惑したと言っています。このことは、対戦相手が決まってから相手エースのこれまでのデータを分析、速球攻略に向けて練習を繰り返し、確かな自信を持ったようです。しかし、試合になると、持ち前の速球ではなく、カットボールとチェンジアップを中心に変化球の割合を増やし、裏をかかれた打撃陣はことごとく芯を外され、散発の4安打に抑えられてしまいました。

高校野球のデータ解析とその攻略対策は、どのチームも行っています。対戦相手も強打を誇る明秀日立に対する攻略対策として、変化球中心へのシフトチェンジが、予想以上に効果がありました。

〈H・A〉

学区一斉ゴミゼロ大作戦

6月21日(土)、皆さんの協力で「学区一斉ゴミゼロ大作戦」を実施しました。

★足房支部

支部長 船橋良則

今回も、日晶製作所の寮生5名の協力をいただいて26名で実施し、20袋の雑草とゴミ類を回収しました。支部エリアの入口からの全道路際のゴミ類を含めての清掃で、支部全域が大変きれいになりました。

★生保内支部

支部長 阿久津 久

当日は、集会所で参加者を2班に分けて、ゴミゼロ大作戦を実施しました。町内の主要道路際に不法投棄されたゴミを回収をしました。相変わらず、路肩をゴミ箱と勘違いしている人の多さに驚かされます。

★北町支部

支部長 水庭亮三

コロナ以降、ゴミゼロ大作戦が久しく展開され、当支部は各班ごとに地域のゴミ一掃を展開しました。こ

れを機に、ゴミのポイ捨ては絶対にやめてください。

★神田支部

支部長 大和田元康

ゴミゼロ大作戦当日は、自主防災幹事会および各組の協力者15名に参加いただき、清掃を行いました。支部内と各組内を分担して、楽しく語らいながらゴミ拾いに精を出しました。

★東町一区支部

支部長 小澤泰男

毎月2回、地域の皆さんの協力を得て、公園の草刈りなどを行っています。清掃は大変ですが、子どもたちや地域の方は笑顔で楽しんでいる様子に心から感謝申し上げます。

★東町二区支部

支部長 遠藤利秀

当日は、子どもたちを含めて地域の方々15人に参加をいただきました。地域内を3カ所に分け、それぞれゴミの収集活動を行いました。ゴミゼロ大作戦は成功でした。

★本町支部

支部長 水庭紀和

支部長になって初めてのゴミゼロ大作戦でしたが、会員にうまく伝わらず、参加者は10人ほどでした。来年は、もっと参加人数を増やせるようにします。

★清幡支部

支部長 鈴木和彦

参加者14名で幹線道路と2つの公園を清掃しました。ゴミは思ったより少なく、日頃からの環境意識が高いと安堵しました。ご協力、ありがとうございました。

★大平AP支部

支部長 古内洋子

当支部では、団地の美化に力を入れています。月1回の清掃をはじめ、有志の方々による草刈り、ゴミの分別などの普及活動も随時実施しています。

住民の大半は、マナーに気をつけています。それでも、団地内にペットボトルなどが捨てられています。ゴミをなくすことは日常生活でも大切なことであり、団地全体が協力することで環境が守られるのです。



生保内支部



北町支部



大平AP支部



神田支部



東町二区支部



東町二区支部



中でも、年長組の園外保育は、神峰神社まいりからかみね公園に行き、好きな乗り物に乗った後、お弁当を公園の頂上で食べるコースを楽しみます。道中、柿の木を発見したり、雲の形

認定こども園 だより

楽しい園外保育体験が 想像する力を育てる

園長
滝 かおり

爽やかな涼しい秋風を感じられる季節になりました。こども園の秋は、落ち葉やどんぐりなどの自然物を使った制作や園外保育などの活動を通して、存分に秋を楽しんでいきます。



が何に似ているか想像したり、一日中、秋空の下で解放感を楽しみます。

しかし、年長組の子どもたちは、行く前に考えなくてはならないことがあります。それは、かみね公園でどの乗り物に乗るか、2つ自分で決めることです。また、乗り物券は一人に5枚配りますが、乗り物によって必要な枚数が違うので、5枚以内になるように考えなければなりません。あれこれ悩んだり友達と相談したり、出発前日はにぎやかな話し合いになります。これも、こども園に秋が来た

宮田小学校 だより

育つ力・高め合う力を 信じて前向きに進む

学校長
皆川 渉

宮田小学校の学校教育目標は「よく遊び、よく学び、助け合いの

できる児童の育成」です。この学校教育目標の実現を目指すため、子どもたちや教職員に主体的に動く「自分から」と、協働で取り組む「ともに」を、すべての教育活動を貫くキーワードとしてきました。

同時に、誰もが「自分から育つ力」と「ともに高め

と実感する恒例行事です。

公園で乗り終えた子どもたちは、みんな満足な笑顔で達成感にあふれています。一人一人のうれしい気持ちに丁寧に寄り添い、秋も心身ともに健やかな成長を育んでいきたいと思っています。黄色や水色の帽子をかぶった園外保育中の子どもたちを見かけましたら、ぜひお声をかけてください。地域の皆様のあたたかさにもふれ、より一層、園外保育を楽しみたいと思います。



4年生の社会科の授業風景

合う力」を持つていて、この二つの力を信じて前向きに進んでほしいことを投げかけています。

最初から何でもうまくいくわけではありません。経験の少ない子どもたちなら、なおさらです。しかし、様々な経験を積むことで、今日できないこともやがてできるようになります。経験を積み重ねる時に発揮されるのが「自分から育つ力」と「ともに高め合う力」です。

「自分から育つ力」は「気づく力」と言い換えることができます。「なるほど」とか、「そうか」とか気づくこ



宮田っ子タイムでの縦割り班活動

とがきっかけとなり、できるようになることがどんどん増えていきます。

「ともに高め合う力」は、「気づきを共有するコミュニケーション力」と言えます。子どもたちは気づきを友達や先生と共有するコミュニケーションの過程で共感したり、自分の考えとの違いを感じたり、違和感を持つたりします。つまり、物事の見方や考え方を広げていくのです。

宮田っ子のよりよい成長をさらに促していくためにも、誰もが「自分から育つ力」と「ともに高め合う力」を持つていることを前提として、教育活動を進めていくところではあります。

駒王中学校 だより

統合なった二つの力で 希望あふれる明日を

学校長

松原浩太郎

今年度4月、平沢中学校と駒王中学校の2つの中学校が統合し、新生駒王中学校として新たな伝統を築く第一歩を踏み出しました。本校の教育理念の「夢を育む感動体験」、教育目標の『たくましさ』と『しなやかさ』の育成を大切に、各教育活動に取り組んでまいりました。今年度、本校生徒会では「ブランニュー駒王中」と題して、新しい駒王中学校



を作り上げていこうと生徒会役員を中心に、各生徒会行事等に積極的に取り組んでいました。生徒総会では「創造く希望あふれる明日を」をスローガンとし、「いつでも誰にでも元気に挨拶をしよう」、「大切な校歌をいつも大きな声で歌おう」、「統合を記念して、新しいマスコットキャラクターをつくろう」などについて話し合いや意見交換が行われました。

現在、新生駒王中学校マスコットキャラクターを鋭意作成中です。今までの両校のマスコットキャラクターとともに、各行事などで大いに活躍してくれることと思います。

次に「かみねゲンキPROJECT」です。神峰地域の活性化を目指して、昨年度も行われていた活動ですが、今年度、明秀学園日立高等学校、茨城県立日立第一高等学校、駒王中学校の3校で正式に実行委員会を立ち上げました。各校の生徒



会役員を中心に「あいさつ運動」、「地域清掃活動」に取り組んでいきます。生徒を中心に、地域の元気の輪が広がっていくことを願っています。地域の皆様には、お見かけの際は、ぜひ励ましの言葉がけをいただきますようお願いいたします。

2学期は、本校の文化祭である「茜祭」があります。各行事や体験活動を通して生徒一人一人が伸び伸びと成長していけるよう教職員一同、全力で学校教育活動を進めてまいります。

地域の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

日立市コミュニティ 設立50周年記念行事について

宮田コミュニティ推進会

会長 岩間 廣道

1971年、市は「市民が参加しないまちづくりでは、決して本当の市民のまちはできない」との考えから市民活動部を設け、1974年の茨城国体開催を機に、市民総ぐるみでの運動を展開し、大成功での終了を受けて1975年「自分の地域への意識高揚、地域に根ざした活動の開始」という日立市のコミュニティ活動の出发点となりました。

1989年には「日立市コミュニティ推進協議会」が設立され、環境美化・福祉活動・防犯防災・青少年育成・生涯学習・広報など幅広く活動しており、現在の宮田コミュニティ推進会の原型が形作られました。

小学校区を範囲としたことも、地域住民には一体感が得やすい組織となりました。

宮田コミュニティ推進会の活動拠点は、言うまでもなく交流センターですが、2006年までは「ふれあいプラザ」という名称でし

た。介護予防の拠点施設という役割だったようです。

また、集会施設がない学区にはコミュニティセンターがあり、同じような使われ方だったことで、2006年に「交流センター」に統一され、現在に至ります。

これまでの50年間、10年ごとに記念事業を開催してきましたが、2025年は節目の50周年となります。

式典は11月1日(土)、シビックセンターで実施され、その内容でメインとなるのが、コミュニティ活動功労者の表彰です。市からは3名の推薦を委ねられ、役員会や運営委員会を経て申請いたしました。いずれの方も、推進会や支部のご活躍が10年を超える重鎮の方ばかりです。宮田コミュニティへの貢献を考えますと、深く頭が下がります。謹んでお祝い申し上げます。

式典は入場無料で、お天気キヤスター・依田司氏の講演会も予定されています。ぜひ、お越しくださいますようお願いいたします。

防犯講演会の報告

「留守番電話」
設定も有効です。
電話やスマホから

7月9日(水)、宮田交流センターで「防犯講演会」を開催しました。当日は講師に日立警察署生活安全課の江面祐一課長をお迎えし、27名が聴講されました。

認知件数が全国10位の県内の刑法犯で、特に多い侵入窃盗(空き巣など)や自動車(盗難、二重電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺などの発生状況とそれらの被害防止方法について教えていただきました。

便利な最新ツールを悪用して人の心の隙につけ入ってくる詐欺犯罪には油断せず、警戒を怠らないようにしましょう。家族や友人には少し不便をかけますが、



「あなたに逮捕状が出て

いる」との詐欺被害に遭う人が増えていますが「警察では本人や家族、知人に逮捕状が出ていると連絡することはあり得ない」と講師は強調されました。

約80分の講演後は、質疑応答と参加者の意見や情報交換を行いました。主なものを紹介します。

《空き巣対策》窓ガラスに防犯シートを貼ったり、防犯性の高い建物部品を示すCPマークの二重ガラス、網目ガラスが有効です。

《放置自転車》防犯シールがついていれば警察の方で引き取り、探してもらえます。空地への放置や所有者がはつきりしない場合は、法的に処分が困難です。

《怪しい業者》今年もまたリフォーム業者がウロウロ前もって対応をシミュレーションすることで完璧なセリフであしらい、絶対に家には入れないことです。

日頃から防犯力の基盤ともなる町内のコミュニケーションを強くして、犯罪被害防止に努めましょう。

風水害時における

避難所の見直しについて

今年、日立市では風水害時の指定避難所(一定期間滞在・居住できる場所)の開設基準を見直し、市内23学区のうち13学区では、居住環境がよりよい交流センターが最初に避難所として開設されることになりました。

わが宮田学区でも台風等豪雨による風水害時に最初に開設される避難所は、宮田小学校から宮田交流センターに変更されました。震度5強以上の地震時は、従来通り宮田小学校が避難所となります。

そこで7月10日(木)、日立市防災対策課主催で、日立市の担当職員、当推進会役員・職員、防災・防犯部員が協力し、宮田交流センター初の「避難所開設運営訓練」が行われました。

日立市から避難所開設要請の連絡、交流センター職員による初動準備、自主防災組織の参集、避難者受付、備蓄倉庫の在庫確認、自家発電装置の操作、和室でのワンタッチパーテーション



ン(間仕切り)とダンボールベッドの組み立てなどの訓練を行い、気づいたことや今後の課題などについて意見交換を行いました。

宮田コミュニティ推進会の岩間会長は「避難して来られる方は、どなたでも受け入れたい」と話されていますので、台風等豪雨による風水害時には警戒レベル3の「高齢者等避難」、さらには警戒レベル4の「避難指示」が発令されましたら、早めに宮田交流センターに避難しましょう。

防災・防犯部

部長 山本朝男

新しい宮田学区 防災マップ完成

令和7年8月に「宮田学区防災マップ」が12年ぶりに改訂されます。主な改訂点として、大雨時内水氾濫等注意、土のうステーション、AEDを所有している建物などを追記しました。

「防災マップ」と「ハザードマップ」の違いは、何でしょうか。防災マップは、災害発生時の避難経路や避難所、消防署などの避難関連情報を示しています。ハザードマップは、地形や地盤の特徴、過去の災害履歴から、次なる自然災害発生リスクが高いエリアを示す地図になります。

風水害などに限り、宮田交流センターが避難所になります。地震や津波といった避難者が多くなる場合は、小学校や中学校でなければ、数的に不都合となります。自宅から宮田交流センターまでの経路を各自確認しておいてください。

情報収集には、無償で提供している防災行政無線で確認しましょう。

事務局長 大和田豊克

親子ふれあい教室開催

おもちゃライブラリーと合同企画の七夕飾り作りや読み聞かせで楽しむ

青少年育成部では、親子の出会い、ふれあい、学び合い、語り合う交流の場を大切にしたいという趣旨で「親子ふれあい教室」を宮田交流センターで展開しています。これは、同時刻に行われている「おもちゃライブラリー」との合同企画でもあります。

6月20日(金)、「七夕飾り」を作って飾りました。近隣の方のご厚意で竹林から手ごろな竹をいただき、当日は青々とした竹に飾ることができました。



それぞれ願いを短冊に書いて飾りつけたり、輪飾りや花紙で丸い飾り物を作ったりして、華やかな七夕飾りができました。また、参加したお友達は準備された材料で織姫と彦星が並んだ作品を作り上げました。

その他にも「パン食い競争」をして楽しみました。「読み聞かせ」では、図書館から借りてきた本より、まず『きつねくんのヒミツのオムライス』です。ヒミツのドキドキに耐えられずに白状し、勇気を出したことを誉める場面に感動させられます。次の『ふうせんちゃん』は、感情の爆発を言語化して子どもに促す内容で、絵もかわいくて、子どもの情緒を育む絵本でした。

今後も、部員はできる時に参加し、無理のない活動を続けていきます。

青少年育成部

部長 滑川 和之

写真で見る 宮田の昔 ⑩

日立駅

明治30年2月、「磐城線」(水戸・平間)が開通します。常磐線は、開通した当初は磐城線とい

ました。日本鉄道が経営する私鉄から出発し、その目的は常磐炭田の石炭を京浜工業地帯へ運ぶためでした。日立市内では、大甕・下孫(常陸多賀駅)・助川(日立駅)・川尻(十王駅)の停車場が開設されました。

なり、市街地は焼け野原になったことを前回ふれました。駅舎も全焼し、その移設と駅前広場の整備が復興事業に計画されます。駅の北側に仮駅舎が竣工するのは昭和24年3月のことと、北側跨線橋が新設され、北口(のち中央口)で出改札の業務を開始しました。平和通りが開通した後の昭和27年3月に新駅舎は竣工します。3ヶ所になった出口の名は公募で、新駅が中央口、旧駅が海岸口、橋上が橋上口に決まりました。



昭和48-49年ごろの日立駅

平成23年4月に竣工した現在の駅舎は、日立市出身の建築家・妹島和世さんによるデザイン監修で、海と山と人を軽やかにつなぐ美しい駅です。

日立市郷土博物館
研究員 萩原 明子

第33回 宮田 ふれあいまつり

期日 10月5日(日曜日)
午前9時から

会場 宮田小学校 グラウンド

小雨決行

編集後記

『宮田まなざし』第127号をお届けします。今号は、ゴミに関する話題を多く掲載しています。不法投棄のゴミが増えることはあっても、減ることはありません。日本はきれいな国である印象を維持していきましょう。〈土龍〉